



平成 27年 11月 25日

午前・後 9時 56分 受領

平成 27年 11月 25日

南山城村議会議長 新田 晴美 様

南山城村議会議員

中嶋 克司



一般質問通告

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
プレミアム付き商品券事業	地域の経済振興、消費者の生活支援を目的として、地域限定商品券「南山城村プレミアム付き商品券」が発行されました。しかし、地域経済振興の期待に反し、商品券の換金事務で住民から苦情があったと聞いており、大変残念なことで受けとめました。 村の信用にも関わる大事なことであり、①苦情の原因と、②再発防止策を伺います。	村長
メガソーラ発電計画	民間企業が設置を計画されていると聞く、自然エネルギーを活用したメガソーラ発電設備。 ①開発の許可権者は京都府と聞いていますが、村としての方針を示されたい。	村長
道の駅計画	(仮称)道の駅「南山城村」には、耐震貯水槽の設置が計画されていますが、住民の方より「予算の効率的な執行の観点から、ベストな選択を考えていただきたい」との意見が届いていますので、下記の点について伺います。 ①道の駅が災害拠点として認められたとの説明でした。命を守る水が必要なことは理解していますが、耐震貯水槽を設置することが災害拠点の条件ですか。 ②耐震貯水槽の容量は40m ³ 、約4000人の飲料水が3日間確保できるとのことですが、要給水人口4000人の根拠は、何ですか。 ③本村は、いたるところに水源があり、容易に水を得て飲料水化できる方法もありますが、どうですか。	村長

(注) 1 質問の要旨は、具体的に記載してください。

2 質問の相手は、村長、行政委員会の長または監査委員とします。